

手法 ——— アウトプット ——— アウトカム

取組み①「Formsを活用した意見聴取」

県教育委員会と連携し、**Forms**によるこども・若者への意見聴取を実施。他にもアンケートによる意識調査や出前講座を実施。



7,000人以上のこども・若者から意見を聴取

意見聴取の方法	人数
こども・若者/子育て世帯/未婚者のニーズ調査	2,008人
子育て世帯/未婚者対象の子育て意識調査	1,606人
小中高生/若者対象のWebアンケート	4,952人
小中学生/各親御さん対象の生活状況実態調査	3,435人
多様な立場・環境の子育て世帯同士の意見交換会	72人
様々な環境のこども・若者のワークショップ	294人
こども・子育て応援会議(分科会含む)	26人

「福井県こども・子育て応援計画」の方向性を検討するにあたり、**こども・若者の意見を参考とし、実効性の高い計画を策定**



取組み②「意見聴取の意義の再整理、県内共有」

こども・若者への意見聴取に関して市町の意識調査(ヒアリング)、**意見聴取の意義**について庁内横断で検討、**再整理**



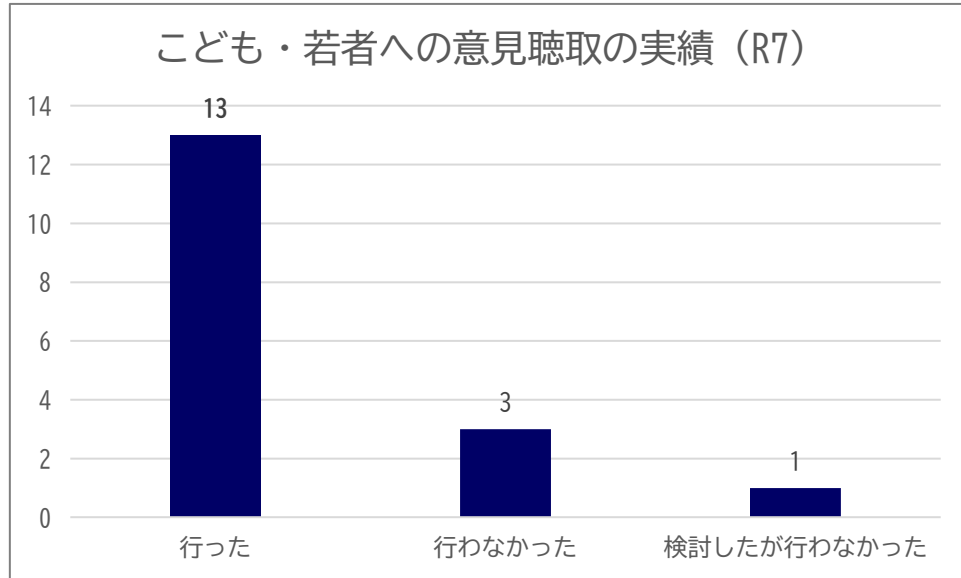
「福井県こども・若者政策マインド」を作成



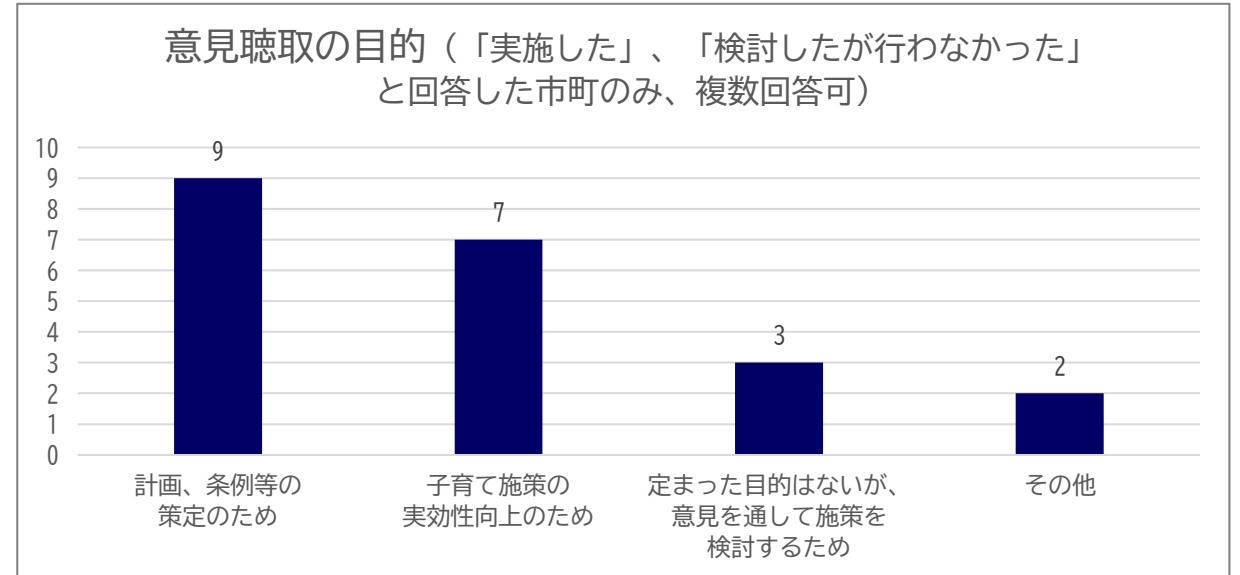
県内17市町および、庁内全所属への展開



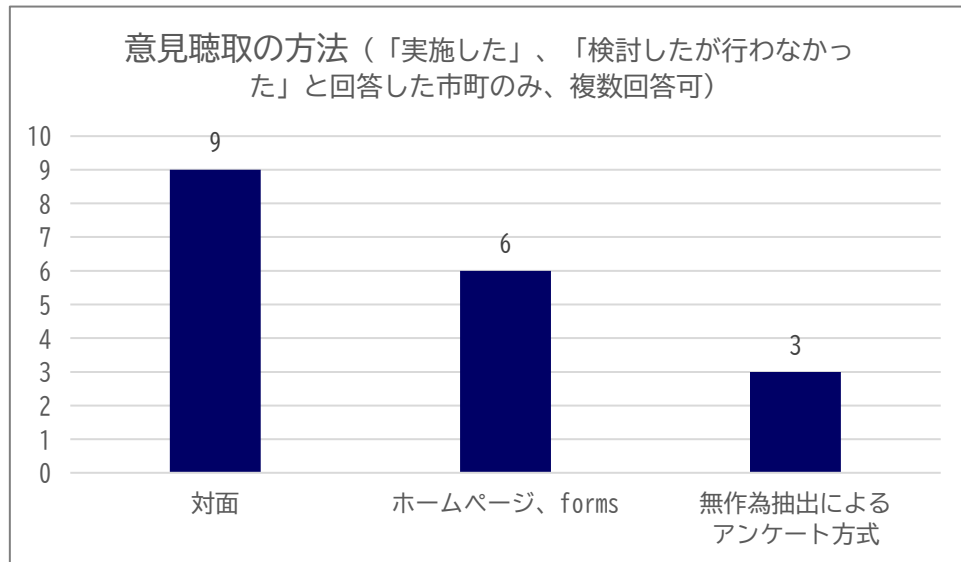
県内市町における子ども・若者への意見聴取の実施状況（R7実績※R8.3とりまとめ）



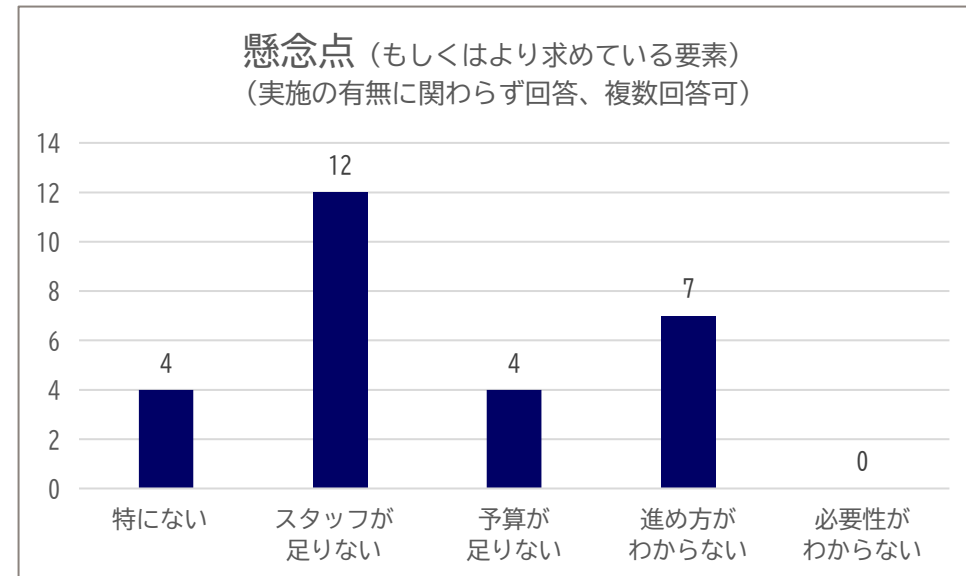
N=17



N=14



N=14



N=17